MINAMI KYUSHU UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION
南九州大学同窓会通信

尾鈴山

〈校章〉
題字　元文部大臣　瀬戸山三男氏
〈シンボルマーク〉

【October 2018】　平成30年10月30日

南九州大学同窓会のさらなる結束と躍進を

南九州大学同窓会第12代会長
後藤　克信（45L）

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍の事と共に、日頃より同窓会活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。先ず初めに西日本豪雨、台風21号および北海道（胆振東部）地震の被害にあわれました皆様にはこの場をお借りしまして心よりお見舞い申し上げます。

さて、南九州大学の高鍋キャンパスを平成29年9月に諸事情により高鍋町に売却（キャノン工場になる）されました。高鍋キャンパス卒業生にとりまして寂しい所であります。この事を前向きに捉えて、大学の発展に役立つ資金になればと考えております。

平成29年11月に南九州大学創立50周年の節目を迎え同窓会として宮崎・都城キャンパスへの大学50周年記念看板設置、新聞広告掲載、寄付等をさせていただきました。

南九州大学は、宮崎キャンパスに健康栄養学部（管理栄養学科・食品開発学科）、都城キャンパスに環境園芸学部（環境園芸学科）、人間発達学部（子ども教育学科）があり、多くの卒業生が巣立っています。同窓会では全国の仲間との連携が深められないか模索しております。宮崎の本部役員会では、広報活動の活性強化、在学生との交流や支援活動の推進等に取り組んでいます。また同窓会ホームページの充実を計り、SNSも活用しながら、情報活動、各県卒業生からの情報提供の場としての利用も考えております。加えて役員組織の若返り等にも取り組んでいます。通常総会で頂いた意見にも対処しつつ今後も積極的に活動していきます。

大学では宮崎キャンパスに学生会館を新築中であり、都城キャンパスに第二体育館の整備を計画しています。これらの施設の完成後は、学生の方々がより充実したキャンパスライフを過ごせるようになることと思っております。

最後になりましたが、尾鈴山の発刊に当たり大学、関係各位、会員のご協力を心より感謝し、皆々様の健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

ご挨拶

南九州大学学長
寺原　典彦

初秋の候、南九州大学同窓会の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いつも南九州大学の後輩を温かい目で見守り、ご激励をいただきますことに深謝致します。また、本学の教学・経営の運営について、日頃よりご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。更に、昨年度は南九大創立50周年の節目の年で、記念行事を行いました際には、立派なキャンペーン看板を両キャンパスに設置いただいたばかりでなく、寄付金のご支援もいただきました。改めまして、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度から51年目が新たにスタートしております。現在は、世界的にグローバル化、知識基盤社会、第4次産業革命、テクノロジー4.0の中にあり、近い将来100年ライフや超スマート社会(Society 5.0)が到来し、その潮流のなかで、価値観や職業の種類も激変してきていることはご存知のとおりです。また、日本では少子高齢化、地域の過疎化、都市部への進学志向、大学のユニバーサル化、農学系4年制大学の増加など、本学のような地域の小規模大学にとっては厳しい状況に移行しつつあります。

このような社会情勢を踏まえ、大学も変わる必要があります。繰り返しになりますが、南九大が将来にわたって安定的に存続・発展していくためには、迅速かつ一体的に改革していく必要があります。そのため、半世紀の間に卒業生（同窓生）によって築かれてきた南九大の校風と気質を、本学の良い伝統や特徴として活かしながら、発展的に「MKUブランド」を確立することが不可欠だと考えています。そして、「食・緑・人の専門職業人を育成し、地方創生の担い手を輩出する。」という基本理念をもとに、各学部・学科の教学改革を自己点検・評価を行いながらPDCAサイクルに乗せて継続的に進め、学部･学科それぞれの魅力を引き出し、学生を引きつけ、安心して学べる大学を目指す必要があります。

環境園芸学科は設立当初から50年間続いているユニークな学科であり、本学の顔＝“南九大といえば園芸・造園の大学”として定着しています。特にOB教員の支援を受け、全国から学生を集めてきましたが、より積極的にOB教員や卒業生（同窓生）の力も借りる必要があると思います。更に、普通科生・県内生の募集に力をより入れることや、学科の教育・研究目標として「環境園芸学」を打ち出し、中身を総花的ではなく園芸学と造園学に絞り、学科と連動した付属フィールドセンター機能をフルに活用した実学教育を進めることが重要です。

まだ歴史の浅い子ども教育学科は附属センターや研究所をこれまで以上に有効活用し、「人の育ち、地域の育ち」を踏まえた「南九大方式」の地域への存在感の浸透を図り、より一層「連携学校園方式」を活かした実習協力校との結びつきを深め、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭の育成と合格率の向上を目指すとともに、高校訪問の強化や学科運営の徹底した再建が求められます。両学科は都城市にあるメリットを活かした連携を一層深め、学生募集や学生生活環境作りを支援してもらい、地元就職につなげることが大事であると思います。

宮崎キャンパスの管理栄養学科は管理栄養士の国家資格が取れる県内唯一の学科であり、しばらくは、需要があると思われるので、学生募集・教育・研究・地域貢献のいずれも、学科教員の一体感を更に高めて、現状の方向性で進めば良いと思われます。

食品開発科学科は、学科の教育・研究の目的の浸透や学生の安定的確保で漸く成果が出つつあります。特段の国家資格で守られているわけではなく、継続的に社会のニーズへのいち早い対応が求められる学科であり、これからは県内唯一のHACCPの拠点としての整備や長期インターンシップができる柔軟なカリキュラムの整備が必要と考えられます。両学科とも地の利があることと、フードビジネスや6次産業化などの社会的傾向が追い風になっていると思われます。

本学をこれまで以上に評価される大学にしていくために、以上のような各学科の目標に向かい、教職員および学生やステークホルダーと協働して取り組んでいきたいと思っております。今後とも同窓会の皆様のより一層のご理解とご支援・ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年度　南九州大学同窓会通常総会（報告）

平成30年6月23日（土）15時より、宮崎観光ホテルにおいて、役員22名、代議員10名の出席で、平成30年度通常総会が開催されました。議長を後藤会長が務め、議事録署名人に初田氏・篠崎氏が選任された後、議事が進行されました。決議された議案は以下のとおりとなります。

①第1号議案〔平成29年度事業報告・平成29年度決算報告〕
徳原事務局長から事業報告、山本会計から決算報告があり、平岡監査より会計報告がなされ承認される。

②第2号議案〔平成30年度事業計画（案）・平成30年度予算計画（案）〕
徳原事務局長、山本会計より計画案の説明があり承認される。

③第3号議案〔会則改訂〕
徳原事務局長より役員構成人数等の改訂についての説明があり承認される。
改訂内容：副会長人数3名を4名に改訂
副会長4名のうち2名は本部役員から選出する

④第4号議案〔役員改選〕
徳原事務局長より役員改選についての説明があり承認される。

⑤その他
事務局より平成31・32年度の総会開催についての説明があり、平成31年度は福岡県開催、平成32年度は宮崎県開催として承認される。

記念講演会・還暦同期会（昭和51年生）・合同懇親会が開催される。

6月23日（土）、通常総会後、宮崎観光ホテルにおいて記念講演会と還暦同期会・合同懇親会が開催されました。今回の記念講演会は、南九州大学環境園芸学科　前田隆昭准教授による「トロピカルフルーツの紹介」で、多くの種類のトロピカルフルーツについての紹介がありました。還暦同期会・合同懇親会は、10期生（昭和51年入学生）の参加者5名、大学教職員6名、役員19名、代議員10名、計40名の参加のもとで盛大に開催されました。服部副会長の進行のもと、後藤会長の挨拶、寺原学長の挨拶、大井手副会長の乾杯でスタートした懇親会では、若き学生時代の活躍等の思い出話に花が咲いていました。最後は、大森副会長による万歳三唱で合同懇親会を閉めることができました。来年は昭和52年入学生との合同懇親会となります。場所は福岡県朝倉市の原鶴温泉にて開催されます。多数の参加をお待ちしております。詳細は下記またはホームページ等にてご案内いたします。

2019年度　還暦同期会・合同懇親会のご案内

日　時　2019年6月22日（土）
講演会　16:00～
懇親会　18:00～

場　所　原鶴温泉 旅館 泰泉閣
福岡県朝倉市杷木志波20

会　費　5,000円

参加者　①福岡県内の卒業生　②還暦11期生（52年入学生）※**幹事募集中!!**
③大学教職員　④旧職員　⑤同窓会役員・代議員
※11期生及び福岡県在住の住所判明者には再度ご案内いたします。

平成30年度 南九州大学同窓会役員紹介

同窓会役員

役職	氏名	入学	
顧問	小野　天下	S42 年	愛知県
顧問	野元　勉	S42 年	宮崎県
顧問	牧野　博司	S44 年	宮崎県
顧問	加藤　研悟	S46 年	宮崎県
会長	後藤　克信	S45 年	宮崎県
副会長	高柳　利允	S46 年	東京都 関東ブロック長
副会長	大森　茂	S45 年	岡山県
副会長(新)	大井手健二	S44 年	宮崎県
副会長(新)	服部　雅樹	H 4年	宮崎県
事務局長	徳原　隆	S42 年	宮崎県
会計	山本　昭藏	S48 年	宮崎県
監査	平岡　直樹	S56 年	宮崎県
監査	加藤　研悟	S46 年	宮崎県
幹事	大木　一郎	S48 年	宮城県 東北ブロック長
幹事	島田　幸吉	H 5年	富山県 北信越ブロック長

役職	氏名	入学	
幹事	中村　幹雄	S45 年	岐阜県 東海ブロック長
幹事	山田　和正	S47 年	大阪府 関西ブロック長
幹事	小田　智敏	H 5年	広島県 中国ブロック長
幹事	細井　功一	S46 年	高知県 四国ブロック長
幹事	田中　信敏	H52 年	福岡県（新） 九州ブロック長
幹事	松田　正則	S49 年	沖縄県 沖縄ブロック長
幹事	菊地　央靖	H 9年	宮崎県
幹事	宮丸より子	H23 年	宮崎県（新）
幹事	高見　明花	H24 年	宮崎県（新）
幹事	吉田　晋弥	S49 年	宮崎県（新）
幹事	櫻井　清喜	S48 年	宮崎県（新）
幹事	清水　厚郎	H14 年	宮崎県（新）
幹事	伊熊　健一	H21 年	宮崎県（新）
幹事	福原　武	H 3年	宮崎県（新）

代　議　員

氏名	入学	
藤田　修治	S43 年	埼玉県
河口　智志	S56 年	千葉県
亀山　雄一	H 7年	東京都
金井　良一	S45 年	神奈川県
田澤　重幸	S50 年	神奈川県
佐藤　耕作	S47 年	新潟県
八澤　直樹	S43 年	愛知県
村上　克彦	S46 年	愛知県
橋本　久志	S43 年	滋賀県
堀野　章	S52 年	滋賀県
室賀　泰二	S54 年	奈良県
谷本　慎吾	H11 年	広島県
飯田　稔	S52 年	福岡県
村武　賢治	S52 年	福岡県

氏名	入学	
澤　治彦	S42 年	熊本県
姫井　一則	S42 年	熊本県
岩野　宗敬	H 7年	鹿児島県
間世田明里	H 8年	鹿児島県
佐藤　富徳	S50 年	大分県
松尾　巧	S44 年	大分県
宮里　勝	S60 年	沖縄県
岡田　修一	S47 年	宮崎県
初田多加司	S47 年	宮崎県
篠崎圭太郎	H10 年	宮崎県(新)
松島　大樹	H21 年	宮崎県(新)

第14回 きりしま祭のご案内

宮崎キャンパスにて　11月3日(土)開催

大学祭実行委員長　川尻　莉里花（食品開発科学科　2年生）

大学祭テーマ「食で作ろう！笑(しょう)time」です。人々を笑顔にする食のすばらしさを伝えていこうと企画をしています。ステージ企画としてカラオケ大会・仮装コンテスト等を行う予定です。スペシャルゲストもお招きしているので楽しみにしていてください。また，学生による模擬店や各研究室の活動内容を展示致します。私たちが大学で学んでいることを知っていただける機会となっていますので，是非お越しください。

第51回 ひばり祭のご案内

都城キャンパスにて　12月1日(土)・2日(日)開催

大学祭実行委員長　丸岡　優太（環境園芸学科　3年）

今年の大学祭のテーマは「～つなぐこれまでと、これからと～」です。第51回目となるひばり祭の歴史や伝統をしっかりと受け継ぎ、自分たちの学祭を作りたいという想いが込められています。イベントは毎年恒例のカラオケ大会、大人気のビンゴ大会など皆様に楽しんでもらえるような企画を多数準備しています！豪華ゲストもお呼びしておりますので是非とも足を運んでみてください。

保護者会の紹介

平成30年度

会　長　上田　道夫（環境園芸学科　4年）
副会長　手嶋　孝枝（食品開発科学科　4年）
　　赤木　利克（環境園芸学科　3年）

主な活動

4年間の充実した学校生活をサポート！
- 在学生の学研災保険の加入推進
- サークル等の課外活動への補助金
- 学友会との意見交換会の実施
- 卒業式祝賀会等の開催　他

「学部学生支援事業」の報告

平成 28 年度より、同窓会の存在と活動内容について在学生や教職員への認知度の向上や、学習・研究活動に積極的な在学生への経済的支援などをはかるために、学部学生を対象とした支援事業を行っています。

平成 29 年度は 4 件の申請があり、審査の結果、下記の 3 件の支援をいたしました。

①環境園芸学科 4 年生　中島　崇仁	78,000 円	卒業研究・制作等「九州における展望台のある道の駅の景観について」
②環境園芸学科 3 年生　志水　優衣	40,000 円	コンテスト・コンクール出場「地球環境にやさしいフラワーデザインを作成する」
③環境園芸学科 3 年生　中川浩一郎	80,000 円	卒業研究・制作等「妙心寺東海庵庭園の意匠性に関する研究」

平成 30 年度も実施の予定です。学部在学生の積極的な応募を期待しています。

南九州大学 MINAMI KYUSHU UNIVERSITY

未来を見据えた建学の精神と教育理念が南九州大学で、花を咲かせようとしています。

2019年度　南九州大学入学試験一覧

宮崎キャンパス　管理栄養学科／食品開発科学科
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島５-１-２　TEL 0985-83-2111　FAX 0985-83-3383

都城キャンパス　環境園芸学科／子ども教育学科
〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764番地１　TEL 0986-21-2111　FAX 0986-21-2113

見学お申込み・お問い合わせはフリーダイヤル　0120-3739-20
南九州大学　総務企画部　企画広報課までご連絡ください。

入学定員・試験区分別募集人員

入学定員・試験区分		環境園芸学部 環境園芸学科	人間発達学部 子ども教育学科	健康栄養学部 管理栄養学科	健康栄養学部 食品開発科学科
		130人	80人	60人	40人
特待生推薦入試		33人	25人	20人	13人
推薦入試	Ⅰ期	26人	10人	8人	5人
	Ⅱ期	6人	5人	2人	2人
一般入試	Ⅰ期	54人	15人	15人	10人
	Ⅱ期	5人	4人	3人	3人
	Ⅲ期	各　若　干　名			
センター試験利用入試	Ⅰ期	12人	15人	10人	5人
	Ⅱ期	3人	6人	2人	2人
	Ⅲ期	各　若　干　名			
AO入試					
社会人入試 帰国生徒入試	Ⅰ期				
	Ⅱ期				

※推薦（Ⅰ期・Ⅱ期）について、管理栄養学科は公募のみの募集です。
※一般入試（Ⅰ期）の各募集人員には、一般（Ⅲ期）・センター試験利用（Ⅲ期）・AO・社会人・帰国生徒入試の募集人員（若干名）を含みます。

会計報告

平成29年度収支決算報告書

◎一般会計

1 収入の部

〈平成30年3月31日現在〉

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 会費収入	4,000,000	3,534,000	△ 466,00	
(1)正会員	100,000	94,000	△ 6,000	7名 ※昨年5名
(2)準会員	400,000	1,040,000	640,000	52名 ※昨年20名
(3)準会員(新入生)	3,500,000	2,400,000	△ 1,100,000	120名 ※昨年175名
2. 広告代・寄付	20,000	600,000	580,000	南九州学園寄贈(会員名簿製作)
3. 事業収入	467,500	287,000	△ 180,500	
(1)懇親会会費	250,000	287,000	37,000	
(2)名簿販売【記念号】	217,500	0	△ 217,500	
4. 雑収入(利子等)	1,000	301	△ 699	預金利子
5. 基金	1,000,000	3,500,590	2,500,590	創立50周年特別会計(解約)含む
小計	5,488,500	7,921,891	2,433,391	
6. 前年度繰越金	3,501,597	3,501,597	0	
合計	8,990,097	11,423,488	2,433,391	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 管理費合計	5,300,000	5,268,015	△ 31,985	
(1)印刷費	550,000	1,392,308	842,308	同窓会会報、その他印刷関係
(2)人件費(A)	900,000	891,000	△ 9,000	事務局職員活動費等
(3)人件費(B)	400,000	464,450	64,450	本部役員活動費、アルバイト等
(4)会議費(A)	150,000	88,491	△ 61,509	本部役員等定期役員会・臨時役員会
(5)会議費(B)	550,000	655,126	105,126	総会に関わる役員会、懇親会等補助
(6)交際費	100,000	64,022	△ 35,978	卒業式・入学式等出会、生花代等
(7)需用費	2,650,000	1,712,618	△ 937,382	
①旅費・交通費(A)	250,000	147,010	△ 102,990	本部役員・事務職員等交通費
②旅費・交通費(B)	1,000,000	834,000	△ 166,000	総会に関わる役員・代議員等交通費
③旅費・交通費(C)	400,000	272,500	△ 127,500	50周年記念式典関係に関わる役員活動費
④備品費	450,000	333,525	△ 116,475	同窓会事務局等備品購入代、HPソフトリニューアル
⑤消耗品費	180,000	53,793	△ 126,207	事務局等における活動消耗品、50周年新封筒
⑥通信費	300,000	15,827	△ 284,173	ハガキ・切手、郵送料、電話代等
⑦慶弔費	30,000	29,796	△ 204	見舞金・香典代等
⑧手数料	40,000	26,167	△ 13,833	会費払込手数料、経費振込手数料等
2. 事業費合計	1,800,000	4,431,572	2,631,572	
(1)卒業記念品	1,100,000	1,112,120	12,120	卒業記念品(H29年度卒業生用会員名簿)
(2)大学祭等支援金	200,000	200,000	0	都城校舎・宮崎校舎(各10万円)
(3)同期会補助金	100,000	30,000	△ 70,000	関連支部会・関連団体関係
(4)学部支援金	300,000	198,000	△ 102,000	大学生卒業論文等研究支援金
(5)特別会計	100,000	2,891,452	2,791,452	創立50周年特別事業関係
3. 組織・活性化費	550,000	430,029	△ 119,971	県支部・少人数活動等の支援、HPのリニューアル管理
4. 予備費	1,340,097	176,129	△ 1,163,968	労働保険(次年度より福利厚生)、災害時特別見舞金等
合計	8,990,097	10,305,745	1,315,648	
繰越金	3,501,597	1,117,743	△ 2,383,854	

※残額(繰越金) 11,423,488円 − 10,305,745円 = 1,117,743円

3 基金

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
一万城郵便局(定額)	9,566,202	9,573,543	9,580,619	
宮崎銀行 (定額)	4,500,600	3,500,590	0	創立50周年特別会計へ支出(解約)
合計	14,066,802	13,074,133	9,580,619	

平成30年度収支予算計画書

◎一般会計

1 収入の部

〈平成30年4月1日現在〉

項目	予算額	H29年度決算額	増減	説明
1. 会費収入	2,960,000	3,534,000	△ 574,000	
(1)正会員	60,000	94,000	△ 34,000	3名 ※昨年7名
(2)準会員	800,000	1,040,000	△ 240,000	40名 ※昨年52名
(3)準会員(新入生)	2,100,000	2,400,000	△ 300,000	105名 ※昨年120名
2. 広告代・寄付	20,000	600,000	△ 580,000	
3. 事業収入	358,000	287,000	71,000	
(1)懇親会会費	350,000	287,000	63,000	通常総会宮崎大会
(2)名簿販売【記念号】	8,000	0	8,000	
4. 雑収入(利子等)	1,000	301	699	預金利子
5. 基金	800,000	3,500,590	△ 2,700,590	
小計	4,139,000	7,921,891	△ 3,782,891	
6. 前年度繰越金	1,117,743	3,501,597	△ 2,383,854	
合計	5,256,743	11,423,488	△ 6,166,745	

2 支出の部

項目	予算額	H29年度決算額	増減	説明
1. 管理費合計	2,876,000	5,268,015	△ 2,392,015	
(1)印刷費	420,000	1,392,308	△ 972,308	同窓会会報、その他
(2)人件費(A)	890,000	891,000	△ 1,000	事務局職員活動費等
(3)人件費(B)	340,000	464,450	△ 124,450	本部役員活動費等
(4)会議費(A)	80,000	88,491	△ 8,491	本部役員等定期役員会
(5)会議費(B)	350,000	655,126	△ 305,126	総会に関わる役員会、懇親会等補助
(6)交際費	30,000	64,022	△ 34,022	卒業式・入学式の生花代等
(7)需用費	766,000	1,712,618	△ 946,618	
①旅費・交通費(A)	60,000	147,010	△ 87,010	本部役員・事務職員等交通費
②旅費・交通費(B)	450,000	834,000	△ 384,000	総会に関わる役員・代議員等交通費
③旅費・交通費(C)	0	272,500	△ 272,500	前年度創立50周年式典事業関係
④備品費	150,000	333,525	△ 183,525	同窓会事務局等備品購入代、HPソフト
⑤消耗品費	45,000	53,793	△ 8,793	事務局等における活動消耗品、HP管理費
⑥通信費	16,000	15,827	173	ハガキ・切手、郵送料、電話代等
⑦慶弔費	20,000	29,796	△ 9,796	同窓会関係者以外に対する見舞金・香典代等
⑧手数料	25,000	26,167	△ 1,167	会費払込手数料、経費振込手数料等
2. 事業費合計	1,730,000	4,431,572	△ 2,701,572	
(1)卒業記念品	1,100,000	1,112,120	△ 12,120	卒業記念品(H30年度卒業生用会員名簿)
(2)大学祭等支援金	200,000	200,000	0	都城校舎・宮崎校舎(各10万円)
(3)同期会補助金	100,000	30,000	70,000	関連支部会・関連団体関係
(4)学部支援金	300,000	198,000	102,000	学部生卒業論文等研究支援金
(5)寄贈品費	30,000	2,891,452	△ 2,861,452	学友会・学園関係
3. 組織・活性化費	450,000	430,029	19,971	県支部・少人数活動等の支援、HP管理
4. 予備費	200,743	176,129	24,614	福利厚生費、その他
合計	5,256,743	10,305,745	△ 5,049,002	
繰越金	0	1,117,743	△ 1,117,743	

〔現預金内訳〕

	内訳	金額	備考
郵便局	会費振込用残高	1,117,519	
普通預金	一万城郵便局	180,123	
普通預金	宮崎銀行	618,329	
現金	同窓会事務局	273,214	
合計		2,189,185	

災害による被害について

平成30年7月豪雨、台風21号および北海道胆振東部地震により、お亡くなりになられました方々のご冥福を心よりお祈りいたすとともに、被害を受けられました地域の皆様にお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

南九州大学卒業生で被害に遭われた方、またはお知り合いの被害状況をご存知の方は同窓会事務局までお知らせください。

ホームページの原稿募集!!

全国や世界において活躍している卒業生の皆様方が身近に居ても、先輩や後輩たちの活躍等を全く知らない卒業生もいるようなので、各県や地域における活動を紹介していきたいと考えます。

全国・世界に散らばる南九大生の元気一杯の活躍を紹介し、些細な絆づくりに関わる礎としていきたいと考えます。是非よろしくお願いします。

掲載例
※各地区役員からの依頼文 ※各クラス会担当者からの依頼文
※大学、学生会、保護者会への活動紹介等の依頼文・オープンキャンパスや学部、研究室の活動関係
※各県や地域におけるミニCM・会社等の活動CM

同窓会事務局 E-mail dosokai@nankyudai.ac.jp TEL/FAX 0986-46-1087

同窓会名簿の記載変更 住所変更等を忘れずに!!

平成30年(2018年) 9月に会員名簿(No.10)を発刊致しました。まだ沢山の未判明者がおられます。
氏名や住所等の変更が生じている場合は早急に連絡してください。

◆依頼業者「小野高速印刷㈱」または 大学同窓会事務局 に連絡してください。

① 小野高速印刷㈱
南九州大学同窓会 会員名簿発行事務局 「異動通知票」係
〒870-0913 大分県大分市松原町2-1-6
FAX:0120-81-2299

② 南九州大学 同窓会事務局
(都城市立野町3761-1 ひばり館3階)
TEL/FAX:0986-46-1087
E-mail:dosokai@nankyudai.ac.jp

南九州大学同窓会 会報
反鈴山
2018 Oct.
発行:南九州大学同窓会 編集:同窓会企画広報部
URL:http://nankyudai-dousoukai.com/ e-mail:dosokai@nankyudai.ac.jp
〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764-1 南九州大学同窓会本部事務局
発行日:平成30年10月 印刷:小野高速印刷株式会社
TEL・FAX 0986-46-1087